

東浦町の歴史に思いを馳せる

# はせぶら

緒川編

## 「政所」の昔と今

### 東浦町役場と政所

緒川地区にある地名のひとつ「政所<sup>まんどころ</sup>」。現在の東浦町役場がこの政所の地にあることは、役場の役割や仕事を思い浮かべると、まさにピッタリ！の事実ではないだろうか。しかし、さかのぼってみると、役場は2度の移転を経て、現在の地に建てられたことがわかった。当初、役場は石浜の平林公園に存在し、その後、現在の知多信用金庫緒川支店駐車場へと移ったそう。

### 小河氏と政所

こんなことを調べていると、興味深い歴史に出会った。現在、役場がある政所だが、歴史をたどると、後の東浦町誕生に関わる小河氏と深く関係する土地であることがわかったのだ。小河氏とは水野氏（徳川家康の母、於大の方の実家）の祖先にあたり、かつて尾張から知多郡小河（現在の緒川、以下「小河」）へと移住し、小河の土地を管理支配する地頭であったそう。



新役場庁舎／昭和43年5月完成

そして、この小河氏が暮らした地であろうと考えられているのが「政所」である。

### 昔と今の共通点

昭和43年、東浦町役場は2度目の移転で政所へとやってきた。役場には、毎日たくさんの人々が集まり、暮らしのための手続きなどをとっている。また、人々が手を取り合い、まちづくりを進める拠点でもある。この「政所」が、その昔に同じくまちづくりを主導していただろう小河氏にとってのもまた、ゆかりある地であったとは。「政所」の歴史にみえる時代を超えた共通点。偶然なのか、めぐり合わせなのか、なんとも不思議な気持ちを抱いた。

議な気持ちを抱いた。

町内には多くの地名があり、なかにはユニークなものも。そんな地名の背景にある歴史を探ってみるのもおすすめだ。

### 参考

- ・徳川家康の母 於大の生まれ緒川城下町 東浦町観光協会
- ・東浦の歴史と文化 学び伝えるふるさと 東浦ふるさとガイド協会
- ・改訂 東浦歴史散歩 愛知県知多郡東浦町教育委員会
- ・改訂 東浦地名考 愛知県知多郡東浦町教育委員会

### コラム「はせぶら」

東浦には意外と知らない名所がたくさんある…そこで！

歴史に思いを馳せながら町内全6地区を「ぶらり」住民自治課の職員がめぐります。



旧庁舎／大正14年(1925)に建設された旧役場庁舎(緒川字竹塚8)



現庁舎